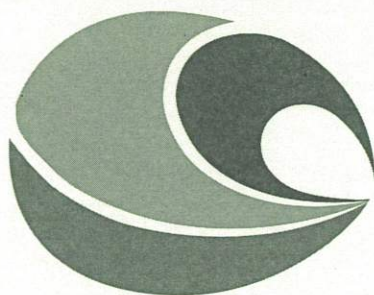


令和7年度

編入学募集要項

IV部（通信制の課程）



山形県立霞城学園高等学校

〒990-8580 山形市城南町一丁目1番1号

電話 023-647-0522（職員室）

023-647-0523（事務室）

FAX 023-647-0527

<https://www.kajogakuen-h.ed.jp/>

【入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）】〈このような生徒を待っています〉

- (1) 本校通信制で学びたいという強い意志を持ち、「高等学校卒業」、「進路目標実現」という明確な意識を持って努力できる生徒を募集します。
- (2) 基礎学力や時間管理の仕方を身に付け、自学自習ができる生徒を募集します。
- (3) 面接指導や特別活動に参加でき、お互いの個性を理解し、違いを認め合い、成長し合える生徒を募集します。

学 科		普 通 科
入学定員		本校の教育上、支障のない範囲で定める。
受付期間 (出願日)		別紙「入学願書の受付及び選考について」に指定された日時に行く。
志願資格		高等学校等を中途退学し、修得単位数が1以上の者
出 願 に 必 要 な 書 類	A (共通)	<ol style="list-style-type: none"> 1 編入学願書 本校所定のものに、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として300円の山形県収入証紙を貼る。ただし、消印はしないものとする。 2 高等学校の成績証明書（退学後5年以上経過している場合は、単位修得証明書に代えることができる。いずれの証明書も本校所定の様式で作成し、厳封されているもの。） (注) 本人が選考日に持参する。 3 作文（裏面は履歴欄） 本校所定の用紙を用い、志願者本人が記述すること。
	B (個別)	<ol style="list-style-type: none"> 4 科目合格証明書（厳封されたもの） 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の合格科目がある者については、文部科学省発行の合格成績証明書・科目合格証明書・科目合格成績証明書のいずれかを提出すること。（合格証明書は科目名の記載がないため不可） 5 住民票 前在籍の高等学校が、山形県外である者。
出願要領		<p>出願に際しては、A（共通）の書類、さらに必要な場合はB（個別）の書類を本人が持参し提出する。</p> <p>なお、出願の際に、選考を実施する。</p>
願書等の提出先		<p>〒990-8580 山形市城南町一丁目1番1号 山形県立霞城学園高等学校IV部（通信制の課程） 電話 023-647-0522</p>
選考方法		<ol style="list-style-type: none"> 1 提出書類及び面談に基づいて行う。 2 学力検査は行わない。 3 面談により、通信制についての理解、志願理由、入学後の目標、規範意識等について確認する。
合格発表		<p>令和7年3月27日（木）午後4時以降に選考番号による発表を本校6階で行う。 合格通知書は合格者本人に郵送する。</p>
入学後の諸経費 (年間) 令和6年度実績		<ol style="list-style-type: none"> 1 入学料 500円 2 受講料 300円×履修登録単位数 履修登録をする科目と単位数は個人毎に異なるが、おおよそ20～30単位です。 また就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、受講料の納付が不要です。 ※詳しくは、別添のお知らせをご覧ください。 3 諸会費等 11,000円程度 4 教科書、学習書、副読本代として、最大で23,000円程度
その他の留意事項		<ol style="list-style-type: none"> 1 出願する上での注意点 <ol style="list-style-type: none"> (1) 山形県公立高等学校の併願での出願はできない。 (2) 他の山形県公立高等学校や本校定時制を受験予定または受験し合格した場合、通信制への出願はできない。 (3) 他の山形県公立高等学校や本校定時制が不合格だった場合は出願可能である。 その場合の受付及び選考日は最終日のみとなる。 2 令和7年3月18日（火）までに志願者説明会に出席すること。志願者説明会については、高等学校および本校ホームページを通してお知らせします。 3 不明な点は電話等で問い合わせること。

令和7年度編入学生 教育課程表

教科	科 目	単位数	履修区分	備 考
国語	現代の国語	2	◎	「論理国語」「文学国語」「古典探究」は「現代の国語」及び「言語文化」を履修した後に履修可 学校設定科目 平成18年度開設
	言語文化	2	◎	
	論理国語	4		
	文学国語	4		
	古典探究	4		
	明日への国語	2	●	
地理歴史	地理総合	2	◎	「地理探究」は「地理総合」を履修した後に履修可 「日本史探究」「世界史探究」は「歴史総合」を履修した後に履修可
	地理探究	3		
	歴史総合	2	◎	
	日本史探究	3		
	世界史探究	3		
公民	公共	2	◎	「倫理」「政治・経済」は「公共」を履修した後に履修可
	倫理	2		
	政治・経済	2		
数学	数学Ⅰ	3	◎	「数学Ⅱ」は「数学Ⅰ」を履修した後に履修可 「数学A」は「数学Ⅰ」を履修した後に履修可 学校設定科目 平成18年度開設
	数学Ⅱ	4		
	数学A	2		
	明日への数学	2	●	
理科	科学と人間生活	2	○	「科学と人間生活」および「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から1科目の合計2科目、または、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から3科目の選択必修。 「化学」と「生物」は、それぞれに対応する基礎を付した科目を履修した後に履修できる。
	物理基礎	2	○	
	化学基礎	2	○	
	化学	4		
	生物基礎	2	○	
	生物	4		
	地学基礎	2	○	
保健体育	体育	7	◎	
	保健	2	◎	
芸術	音楽Ⅰ	2	○	「音楽Ⅰ」、「美術Ⅰ」、「書道Ⅰ」の中から1科目を選択必修。 「音楽Ⅱ」、「美術Ⅱ」、「書道Ⅱ」はそれぞれに対応するⅠを付した科目を履修した後に履修できる。
	音楽Ⅱ	2		
	美術Ⅰ	2	○	
	美術Ⅱ	2		
	書道Ⅰ	2	○	
	書道Ⅱ	2		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	「英語コミュニケーションⅡ」は「英語コミュニケーションⅠ」を履修した後に履修可 学校設定科目 平成18年度開設
	英語コミュニケーションⅡ	4		
	論理・表現Ⅰ	2		
	明日への英語	2	●	
家庭情報	家庭総合	4	◎	
商業	情報Ⅰ	2	◎	「ビジネス法規」「簿記」は「ビジネス基礎」を履修した後に履修可
	ビジネス基礎	4		
	ビジネス法規	4		
家庭	簿記	4		「保育基礎」「フードデザイン」は「家庭総合」を履修した後に履修可
	保育基礎	3		
心理学	フードデザイン	3		学校設定教科・科目 平成13年度開設
	自分さがしの心理学	2	●	
	総合的な探究の時間	3	◎	
総計	教科・科目	卒業までに修得すべき単位数 74 単位以上		
	特別活動	卒業までに 30 単位時間以上		
	出校日数	卒業までに 70 日以上		

- ・ 必修科目◎、選択必修科目○、学校設定科目●
- ・ 4 単位以上の科目については、分割履修を行います。
- ・ この教育課程は、将来変更する場合があります。